経理業務の実施主体	
専属部署・担当	経営者

導入の背景					
経営者の公私分離	従業員の 立替処理の効率化	従業員の立替による 経済的負担の軽減	法人の 支払い業務の効率化	法人の会計業務の効率化 （帳簿作成効率化等）	資金繰りの改善

企業概要

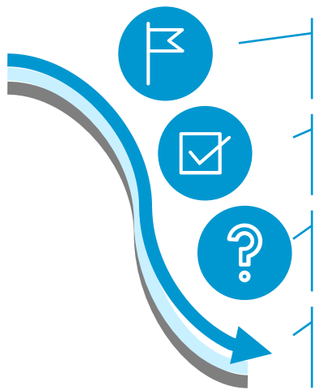
企業名	株式会社アドフレックス・コミュニケーションズ		
所在地	東京都港区海岸1丁目2-20 汐留ビルディング21F	従業員数	45名
設立	2008年3月	資本金	25,000,000円
事業内容	• デジタルマーケティング領域における企業の課題解決 • 事業拡大の支援 • 最先端AIソリューションを活用したコンサルティングサービス 等		

導入ソリューション

ソリューション名	三井住友パーチェシングカード
特徴	• 事業に関する特定の経費の支払いに特化し、また部署名・利用用途名など任意の名義で発行可能なため、経費別の費用把握を可能とする法人向けのカード

＜お話をお伺いした方＞
代表取締役　　桑畑 治彦 様
ディレクター　　川本 智仁 様
シニアエキスパート　　笹井 未桜 様

＜日付＞
2024年2月



【これまで】広告費の請求書の処理、仕入れ先の媒体への振込等を経理担当2名で実施していた

【導入のきっかけ】三井住友カード社と既に取引があり、カード導入の提案を受けて、導入に至った

【導入時の苦労】プール金が必要等、特殊な工程が存在する仕入れ先への支払い方法の検討には苦労した

【今後】現状、利用上限額いっぱいまで利用している。上限額が上がれば、更なる利用拡大を検討したい

導入背景

法人の 支払い業務の 効率化	✓ 広告の代理配信を行う際に、支払いが滞ると配信が停止してしまう。当時は、毎月200-300枚にのぼる請求書をもとに振込処理を行っていた。また、処理漏れや誤処理防止のため、1つの処理工程が完了する度、請求書に"処理済"のスタンプを押印することや、他の方が目視で確認する等、慎重に対応していた。 ✓ また、海外の仕入れ先を利用する場合は海外送金を行っており、都度、銀行の海外送金指示書を作成する手間が掛かっていた。
法人の 会計業務の効率化	✓ 前述の請求書は、1枚1枚確認して、手入力で経理システムへの登録、消込作業等を行っていた。こちらも、振込時と同様に各処理で誤りが無いように確認工程を設けており、手間であった。

得られた効果

法人の 支払い業務の 効率化	✓ 月次の振込処理が不要になり、誤振込や振込漏れが減少した。また、仕入れ先との初回取引において、カードを登録すれば利用が開始できるため、着金確認まで必要な銀行振込より早期に取引を開始できる。 ✓ 海外送金も、媒体にカードを登録すれば毎回決済ができるため、送金指示書の作成が不要になった。
法人の 会計業務の 効率化	✓ 管理画面上からカード明細をCSVダウンロードして、月次の振込内容が一覧で確認できるため、経理システムへの登録作業が大きく効率化できた。
資金繰りの 改善	✓ カード支払いによりキャッシュアウトを1-2か月先に繰り越すことができ、銀行融資が不要になった。また、銀行融資が不要になると金利の値動きの確認や銀行との交渉が削減でき、業務時間のみならず、心理的な負担が大きく軽減された。